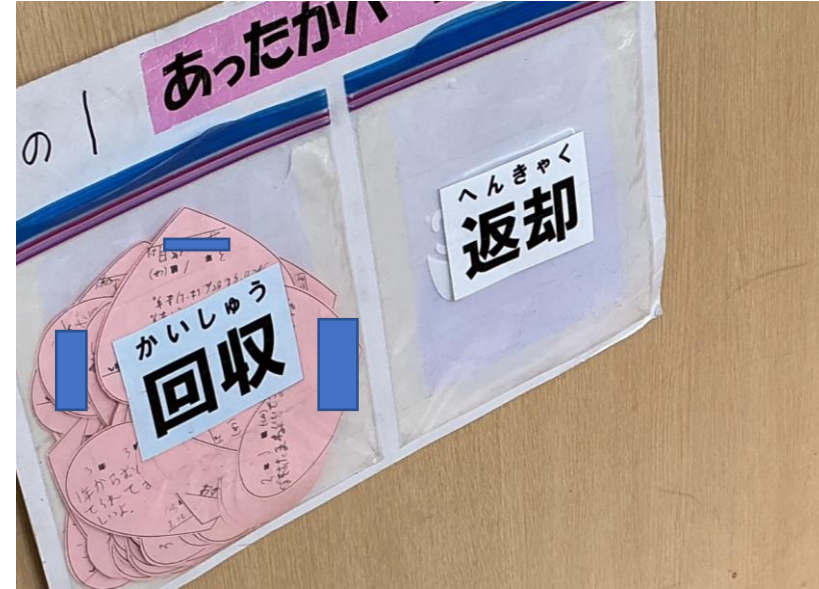
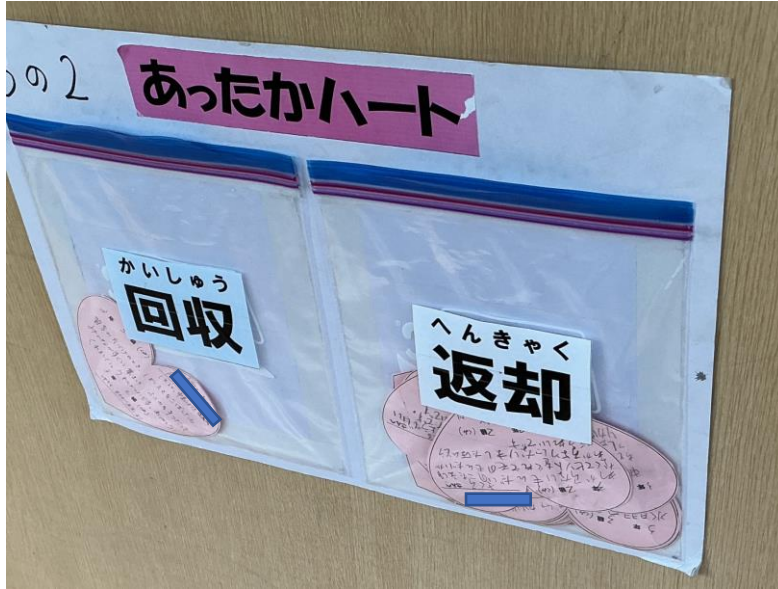


# ご家庭での、子どもたちへの「ありがとう」「助かるよ」等の声かけについて



本校では、友だちのよいところや頑張っている姿を見つけ、お互いに認め合う心を育てるために、「あったかハート」の取組を進めています。子どもたちは、友だちの優しい行動や努力している姿を見つけてカードに書き、給食時間の放送などで紹介しています。

「ありがとう」「すごいね」「助かったよ」といった温かい言葉が学校の中に広がり、友達よさに気づき、自分自身のよさにも自信をもてるようになってきています。また、学校では係活動や当番活動などを通して、自分に任された役割を果たすことの大切さについても学んでいます。誰かのために行動し、そのことを認めてもらう経験は、子どもたちの自己肯定感や責任感を育むことにつながります。





**ご家庭におかれましても、子どもたちに家族の一員としての役割をもたせていただくとともに、子どもたちが役割を果たした際には「ありがとう」「助かったよ」などの温かい声かけをお願いいたします。学校で育てている「あったかハート」が家庭や地域へと広がり、子どもたちの豊かな心の成長につながるよう、今後も学校と家庭が力を合わせて取り組んでいきたいと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。**